

2021年4月26日

株式会社三菱UFJ銀行

米国カリフォルニア州の水素ステーション事業最大手へのローン組成について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下 当行）は、三井物産株式会社（代表取締役社長 堀 健一）および株式会社国際協力銀行（代表取締役総裁 前田 匡史、以下 JBIC）などが出資する米国カリフォルニア州で水素ステーションの開発ならびに運営を手掛ける最大手のスタートアップ企業 FirstElement Fuel, Inc.（以下、FEF 社）と、水素ステーション網拡充を支援するローン契約（以下、本ローン）を締結いたしました。

カリフォルニア州は、同州のエネルギー委員会および大気資源局主導のもと、水素を燃料とする燃料電池車（FCEV）が走る世界最大の市場となっております。同州は低炭素燃料基準（Low Carbon Fuel Standard）を導入し、クレジットを取得する仕組みで水素ビジネスの新規参入を促しております。また、JBIC は州政府との間で、地球環境保全を中心とした広範な分野における日本企業のビジネス促進に向けた連携の強化を目的とする覚書を締結しております。

FEF 社は現在、州全体の半数以上の水素ステーションを運営する世界最大級の水素販売事業者であり、今後更に、57カ所の大型水素ステーションを開発・開業していく予定です。当行は本ローンにより水素需給インフラ拡大に金融面から貢献するとともに、カーボンニュートラルに向けて先駆的な同州において水素ビジネスに対する知見を獲得することを企図しております。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまのESGの取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

<本ローンの概要>

貸出人	株式会社三菱UFJ銀行
借入額	50百万ドル

<借入人の概要>

正式名称	FirstElement Fuel, Inc.
所在地	米国 カリフォルニア州 アーバイン市
設立	2013年
代表者	Founder & CEO : Joel Ewanick <ジョエル・エワニック> Founder & CTO : Tim Brown <ティム・ブラウン> Founder & CDO : Shane Stephens <シェーン・ステファン>
事業内容	燃料電池車向け水素ステーションの開発・運営

以上